



2022年2月
第722号

日本基督教団 平塚教会
発行人 平塚 教会
編集人 日下部 明美
〒254-0045 平塚市見附町6-18
電話 ○四六三(32)八八三一



金勘定をしなさい

平塚教会牧師 北川一明

あなたがたのうち、塔を建てようとするとき、造り上げるのに十分な費用があるかどうか、まず腰をすえて計算しない者がいるだろうか。そうしないと、土台を築いただけで完成できず、見ていた人々は皆あざかって、「あの人は建て始めたが、完成することとはできなかった」と言うだろう。

(ルカ一四・28〜30)

宗教は「こころ」の問題を扱います。

心理学や哲学も心を研究対象にしています。それらはテーマを知的・系統的に探究するので「学問」と言われます。宗教は、知的・系統的に研究する面と、信じて情緒的に満足する面があります。

キリスト教神学は、知的・系統的に研究する学問です。神学では、神の存在を大前提としますが、その上で論理的な一貫性が求められます。それはユークリッド幾何学が論証不能の公理を前提としているの



湘南キリスト教墓苑(三頁)

と同じです。神学は数学同様に学問です。宗教は学問ではありません。宗教は、信じる者の心が満たされることを目的にしています。そこで一般信徒は、(善し悪しは別に)神学の探求は牧師に委ね、もっぱら信心を中心に宗教活動することが多くなります。

学者であっても、自分の人生に満足したいはずで、研究する動機も、真理発見の喜びや知的な満足感を求めることでしょう。しかし学問自体の目的は満足感のためではありません。そのため科学者の中には、自分が満足を求めていることを自覚しない人があります。自分を客観的と誤解しているからです。

誤解は本人を不幸にします。冒頭に掲げた聖句は、イエスさまの言葉です。塔は《自分の人生と、自分を取り巻く環境》と捉えることが出来ます。それらを今後どうして行くか、見通しのないままで生きるならば、失意のうちに最期を迎えるでしょう。「あの人は自分自身を建て始めたが、完成すること

目次

金勘定をしなさい	北川一明牧師 …1	【訃報】	…3
比企きよ記念奨学金	…3	お知らせ	…4
湘南キリスト教墓苑	…3	編集後祈	…4

はできなかった」と嘲られるのです。

私たちは、教会の信仰で人生の見通しを立てます。伝統的なキリスト教会は、きちんとした神学に基づいているので安心でした。ところが近年、そうした教会の存続が危うくなってきました。

平塚教会は、さいわい教会学校や幼稚園を通して教員以外の多くの人がキリスト教に触れています。関心を持った人は「キリスト教は善い」または少なくとも「悪くない」と思ってくださるのは、嬉しいことです。

ただ、現代は「キリスト教は善い」と思っても必ずしも教員にはならないご時世のようです。

キリスト教信仰の善さの中には、教会を主体的に支え、運営することの喜びと感謝が混じっています。しかし神学の探究を牧師に委ねると、「主体的」にかかわるとはどうすることもかが分かりにくくなることも一因でしょうか。

新しい人、若い人の参加が少ないと、教会は長期的に維持することが難しくなります。さらに高齢化が、デジタル技術など

の新手法導入を難しくします。変革すべきですが、新しい空気がないと変革も困難になり、悪循環に陥ります。教会が衰退すると、自分や愛する者たちの心の問題を正面から扱ってくれる機関が失われます。

冒頭の言葉は決して金勘定の勧めではないでしょう。ただ「祈れば何とかなる」と言って将来を考えないのは怠慢です。教会の将来構想のためには、経済的な面も構想しなくてはなりません。将来に向かって戦略的な財政政策を検討すべきです。

現在の教会会計報告は勘定科目が列挙されている形式です。予算も前年踏襲を基本に単年度で考えていました。とりあえず二つのことは改善できると考えています。一つは、一般会計だけではなく教会資産の全体を包括的に見えるようにすることです。教員有志のかたが提案してください。例を以下に表で挙げます。

もう一つは、一般会計を《内・外・人》三つの中分類に区分することです。勘定科目が列挙されているだけでは、教会がどちらの方向に力を注いでいるのか見えにくいです。

ごく大雑把に言って《内部活動費》《伝

道・対外活動費》《謝儀・人件費》が「三分の二」の教会財政が健全だ」と神学校では教わりました。将来に向かって夢を描ける教会運営のためには、内外人三位一体の財政構想が必要です。

2020年度平塚教会貸借対照表

単位：円

借方		貸方	
科目	金額	科目	金額
横浜銀行平塚支店普通預金	3,697,631	経常会計繰越金	3,697,631
横浜銀行平塚支店定期預金	7,203,773	会堂建築積立金	7,203,773
三菱UFJ銀行平塚支店普通預金	5,037,851	指定献金繰越金	5,037,851
静岡銀行平塚支店定期預金	1,776,228	謝恩積立金	1,776,228
静岡銀行平塚支店普通預金	7,460,650	会堂維持献金会計繰越金	7,460,650
現金	280,802	駐車場感謝献金繰越金	280,802
未収金	0	未払金	0
仮払金	0	借受金	0
借方合計	25,456,935	貸方合計	25,456,935

比企きよ記念奨学金

平塚教会は幼児教育者育成のための奨学金制度を備えています。日本のキリスト教会としてはたいへん珍しい、全国に誇るべきことです。ただ一九六五年に規定を定めた時から社会は大きく変化しました。現状の規定では利用が困難で、ながく運用されていません。

幼稚園理事会では既に二〇二〇年より改定方針の検討を始めました。奨学金制度の主旨は継承しながら、支給対象、支援の範囲、財源など多くの面で改定が必要でしょう。

湘南キリスト教墓苑

平塚教会が共同墓地を持っているのをご存知でしょうか。

欧米キリスト教国では、教会が冠婚葬祭（成人式・結婚式・葬儀・主日礼拝など）を司っていました。ですからお墓は教会にありました。

日本の教会も社会の冠婚葬祭を担おうとしました。しかし外来の宗教であるキリスト教は、なかなか日本社会に根付きません。そこで一教会では難しかった教会墓地を一三の教会が協力し、一九七四年に「湘

南キリスト教墓苑」を建立しました。平塚教会のお墓は、神と世界のため、キリスト教伝道のために作ったものです。

墓苑は人類滅亡の時まで永久に維持すべきものです。しかし先行きの金勘定をすると、維持のためには新たな財務計画が必要であることに気がきます。

墓苑は信徒のみなさんの献金で建立されました。その時の献金者は無条件に納骨できる決まりです。そこで納骨者は増えても献金収入は増えないのが現状です。

墓苑会計が底をつきかけたので、今年度より一般会計予算で墓苑を運営するようになりました。納骨者遺族が墓をまもっているのではなく、教員が墓をまもっている形になりました。それは「神と世界のために墓を建てた」という理念から言えば当然です。

納骨されているのが現教員の家族であれば、現教員で墓を守ることに誰も抵抗を感じないでしょう。

建立当初はそうでした。親が子に、子が孫に信仰を伝えていけば、未来永劫、墓に眠るのはその時点での教員の家族です。ところが今は教会生活をしていないご遺

族が納骨するケースが増えました。

遺族が教員であろうがなかろうが、教会を支えて来た人が教会のお墓に眠るのは当然の権利です。ただ「教会と無関係の人が納骨して去って行く」という状況を作ってはいけません。それでは、いかな伝道のためとはいえ、現教員は墓を維持することに理不尽を感じかねません。

墓の運営を持続可能なものにするための選択肢は、いくつかあります。複数回答可で、①納骨者遺族が墓を守る、②教員が墓を守ることを改めて覚悟し献金する、などが考えられます。

平塚教会の名を冠した墓が荒れ果てては、神さまの御顔に泥を塗ることになり、伝道には逆効果です。墓苑会計の仕組みを考えて行きますので、ご協力ください。

【計報】

教友の齋藤宗三兄が一月一日、老衰のため神様の元に旅立たれました。御霊の安らかなること、ご遺族お一人お一人に慰めと癒しのみてをお与えください。



一〇二二年始まって初日の一月七日は雪遊びからはじまりました。前日に積もった雪に大喜びの子どもたちは、朝の支度を終えて一目散に外に飛び出し、雪だるまを作ったり雪の冷たさを存分に味わ

いました。

雪の塊を日陰に隠して、「溶けてなくなっちゃうのいやだよ」と泣いてしまう子どもいました。



お知らせ

献金は、現金書留ではなくても、郵便局の窓口またはＡＴＭで、左の教会の口座に直接送金することが出来ます。

10230-46810511

ニホンキリストキョウダンヒラツカキョウカイ。

献金の用途を添えてください。

例・月定献金、特別献金等

振替による手数料のかからない送金も整えて行く予定です。

編集後祈

ご在天の父なる神様。

おとずれ第722号の発行を感謝します。

コロナオミクロン株の蔓延の為に礼拝は無会衆、録画配信となりました。約二年COVID19の猛威に振り回され、穏やかだった日々を思い巡らせています。立春を過ぎ寒さも和らぎ花々が咲き競う季節が近くに待っています。

今年こそ自然災害で心痛めることなく穏やかに暮らせる日々をお与え下さい。切に願います。

編集子